

～「つながる思い」理科教員のための情報交換会～

サイエンスEネット第2回山口支部例会

サイエンスEネット

- 1 日 時 平成26年11月29日(土)
情報交換会Ⅰ 16:30～17:30
情報交換会Ⅱ 17:30～20:00
- 2 会 場 和食工房 賄いや 宇部市中央町3-11-22

3 参加者及び発表者

山口東京理科大学 学長 塚本 桓世 先生

東京理科大学理学部応用物理学科卒業
三菱製鋼株式会社、東京理科大学講師、助教授
1995年、東京理科大学教授
2000年、学校法人東京理科大学常務理事
2002年、学校法人東京理科大学理事長
2007年、山口東京理科大学学長

1987年東京理科大学山口短期大学開設

1955年山口東京理科大学開設

日本私立大学協会常務理事、日本私立薬科大学協会理事、公益社団法人経済同友会幹事、文部科学省科学技術・学術審議会委員などを歴任。

教育庁高校教育課	吉村 勇治	「近畿大学の原子炉で撮影したX線写真と中性子写真」
山口中央高等学校	野村 哲哉	「遺伝子組み換えのモデル」
下関中等教育学校	原田 啓道	「静電気に関する実験」
小野田高等学校	中島 大希	「変な磁石」
長府高等学校	中村 香恵	「阿蘇地域におけるブタクサハムシの生態に関する基礎研究」



山口東京理科大学塚本学長をお迎えして、第2回山口支部例会を開催できたこと、皆さんにお礼申し上げます。若い先生方の溢れる情熱を感じることができました。

教育の世界も多様な課題を抱えています。我々ももっと元気を出して、地方から活力を発信していけたらいいなと思っています。今後とも、よろしくお願いいたします。【吉村】

以下、参加者感想

・ 演示実験は、疑問を引き出したりや関心を抱かせたりするきっかけとなると改めて思いました。生物でも何か簡単にできる演示実験はないか、考えてみたいと思います。また、大学での研究は、高校での課題研究を考える良い一例だと思いました。また、自分の今も振り返る良いきっかけになりました。

それでは、今後ともよろしくお願いいたします。若い人達の今後に期待しています。

・ 昨日は大変お世話になりました。帰り際少しお話したのですが、下関地区では是非何かサークル的なものが発足できたら良いなと思っています。頭の中にはあるのですが、どうしても行動に移すのは難しいですね。。。また、機会がありましたら是非声をおかけいただけたら嬉しいです。

・ 和気あいあいとした雰囲気の中で気軽に物理と生物を楽しむことができました。動画を用いた授業や実験体験等は記憶にも残りやすく、今後の授業に参考にしていきたいと思いました。

・ サイエンス E ネットには初めて参加しましたが、授業に対する様々な工夫を拝見することができました。また、生徒の興味を引き出す理科実験の大切さを改めて感じました。理科を通して、生徒が学びへの興味関心を高められるよう、これからも指導方法を工夫していきたいと思いました。